

高齢者の回復期リハビリテーションにおける 入院時 FIM と血清アルブミン値の意義

た の しゅん べい はら えい じ
田 野 俊 平¹⁾ 原 栄 嗣²⁾

キーワード：血清アルブミン，FIM 利得，回復期リハビリテーション病棟，PEM

要 旨

回復期リハビリテーション病棟は身体能力（ADL；Activities of Daily Living）の回復を行う病棟であるが，同一疾患であっても入院患者の ADL 改善に大きな差がうまれる場合がある。ADL 改善の差には何らかのリハビリテーション阻害効果因子があることが推測されるため各臨床検査値や傷病名などの項目を中心に検証を行ったところ，入院中 ADL が回復しにくい患者は，入院時 ADL が低く，血清アルブミン値が入院時から低値もしくは入院中に低下することが確認された。そのため血清アルブミン値がリハビリテーション効果に影響を与える一因子であることが考察できたので報告する。

所属施設の紹介

開設主体：医療法人財団 公仁会

施設名：鹿島病院

病床数：177床

病床区分：一般病床60床（特殊疾患病棟60床），
療養病床（回復期リハビリテーション病棟57床，
医療療養病棟60床）

診療科目：内科，リハビリテーション科，呼吸器
科，消化器科，循環器科，神経内科，脳神経外
科，整形外科，放射線科

関連施設：短期入所療養介護，通所リハビリテ

ーション，訪問リハビリテーション，訪問看護ス
テーションいつくしみ，鹿島病院デイサービス
センター，鹿島病院やまゆり居宅介護支援事業
所

平均在院日数：特殊疾患病棟534日，回復期リハ
ビリテーション病棟82日，医療療養病床125日
入院時平均年齢：特殊疾患病棟78.5歳，回復期リ
ハビリテーション病棟80.6歳，医療療養病床
83.4歳

1日平均外来患者数：21.5人/日

1日平均入院患者数：162.9人/日

※診療統計は2015年度実績

Shunpei TANO et al.

1) 鹿島病院診療部

2) 同 事務部診療情報管理士

連絡先：〒690-0803 松江市鹿島町名分243-1
鹿島病院診療部